



町民歌を歌う新成人



26 人が決意新たに大人の仲間入り

▼平成 25 年日野町成人式（8 月 15 日）

新成人の門出を祝う日野町成人式が、8 月 15 日に町文化センターで行われ、新成人 26 人のうち、24 人が出席。久しぶりの再会に会場のあちこちで笑顔があふれました。今年度成人となったのは、平成 5 年 4 月 2 日から平成 6 年 4 月 1 日生まれです。

式辞の中で景山町長は「町は少子高齢化が著しく、人口減少が進んでいる。町を維持していくためにも、若い人たちに住んでいただくなくてはならない。働く場の確保を図りながら、暮らしやすく子育てのしやすい環境づくりに取り組んでいる」と町の現状を説明。そして「一度しかない人生。何事にも挑戦し、失敗を恐れず、果敢に夢に向かって挑戦してほしい」と激励しました。

また、中学校時代の恩師、足立あつ子さんが「みんなは一人ではありません。自分は一人だが、周りには仲間や家族がいて、つながっていることを忘れないでほしい。苦しいことがあれば相談できるつながりを持つてほしい。応援しています」と新成人の顔を見渡しながら愛情あふれる言葉を送りました。

そして、新成人記念品を多賀明日香さん（根雨）が受け取り、新成人を代表して、西村賢人さん（福長）



— 広報ひの平成 12 年 4 月号で紹介 —

小学 1 年生のころの新成人！
面影がありますね



「おめでとう」と言葉を贈る足立さん



記念品を受け取る多賀さん



参加者全員で町民歌「きらりこの町」を歌う

があいさつし、二人には会場から大きな拍手が送られました。最後に出席者全員で町民歌『きらりこの町』を合唱し式典を締めくくりました。
式典修了後、山村開発センターで懇親会が行われ、懐かしい学校給食を囲み、近況や思い出話などに花が咲きました。この日のメニューは、煮込みハンバーグとコンソメスープ、海藻のマリネ、フルーツポンチと人気のメニューを味わいました。



新成人、おめでとう



メインは煮込みハンバーグ！懐かしい給食で懇親会

